

東京駅伝が 開催されました



第8回中学生「東京駅伝」大会が2月5日(日)に味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園で行われました。

昨年11月に行われた選考会で選出された中学2年生の生徒が結団式、練習会を経て出場いたしました。当日、男子は42・195 kmを17人で、女子は30 kmを16人でたすきをつなぎました。市民の皆さまにはたくさんの応援をいただきました。ありがとうございました。

男子の記録
2時間28分06秒(第29位)

女子の記録
2時間00分12秒(第29位)



総監督のコメント

大会直前になってけがをしたり、体調不良になったりする生徒が相次ぎ、一時は欠員が出るのではないかと危ぶまれましたが、そのピンチを乗り越え、選手は見事にたすきをつなぎまし

た。女子は、一時ベスト20入りがかがう激走をみせました。男子は、歴代記録を上回り、「特別賞」を獲得しました。選手一人ひとりが代表の誇りを胸に最後まであきらめずに走り切りました。

青嵐中学校長 東山信彦



男子代表選手のコメント

仲間と何かを成し遂げた時の達成感を学びました。男子のアンカーが走っている時に特別賞圏内のタイムだったので、みんなで盛り上がる事ができました。

女子代表選手のコメント

私達は西東京市代表として一生懸命走り、とても良い経験になりました。応援してくださった方々本当にありがとうございました。



結団式の様子

教育指導課

042(438)4075

図書館の講演会を実施しました ～やさしさで世界が広がる、障害を理解する～

昨年4月に「障害を理由とする差別の解消に関する法律」が施行されたことをきっかけに、図書館では「障害とは何か」をテーマに講演会を実施しました。

昨年8月に親子対象に開催した「私とアイメイト(盲導犬)との2人5脚生活」では、視覚に障害がある江黒知子氏に、アイメイトとの日常生活の様子やアイメイトを見かけたときの注意点などをお話いただき、アイメイトへの興味や関心があふれた会となりました。



アイメイトの講演会の様子

10月には「知っていますか? マルチメディアデージー—すべての子どもたちに読書の楽しさを—」を開催しました。

マルチメディアデージーとは、紙の本では読書が困難な子どもたちのために開発されたもので、1冊の本の情報をデジタル化し、CD-ROM1枚にまとめ、パソコンやタブレットを使って読むことができます。どこを読んでいるのかがわか

るように音声と一緒に文字や画像が表示されるので、障害がある子どもも読むことができる画期的な図書です。

講演会では、講師の矢部剛氏(伊藤忠記念財団)と一緒に、参加者全員がタブレットを使い閲覧の体験をしました。多くの方が、障害がある子どもの読書について理解を深める機会になりました。



実際にマルチメディアデージーを体験しました

◆中央図書館 042(465)0823

「対話による美術鑑賞」取組報告 ～今年度全校実施に向けて、順調に進んでいます!～



市立小学校の4年生を対象に実施している「対話による美術鑑賞」授業は、現在、16校の小学校で実施し、今後、東伏見小学校と谷戸第二小学校の2校で実施する予定です。

授業実施後は、多くの子どもたちが授業の感想を手紙にして、アートみーる(市民ボランティア)の皆さまに送りました。

子どもたちの手紙には、「絵は色々な人の気持ちを揺さぶる芸術なんだ。」や「1回も発言できなかったことが悔しかった。」などの声があり、先生たちからも、「普段発言の少ない児童も取り組もうとしていた場面が見られて良かったです。」や「子どもたちの小さな声をみーるさんがきちんと取り上げてくれたことがうれしかったです。」などと子どもたちの成長が感じられる声や、みーるさんに感謝する声が多くありました。

今年度は、一般市民向けの体験会も8回実施し、好評を博しました。来年度も小学校や市内のイベントなどで引き続き実施し、まち全体に広がっていきたいと考えています。

最新情報は、市ホームページなどで随時お知らせしますので、ぜひご覧ください。



この取組に関する問合せ
文化振興課 042(438)4040

◆教育指導課 042(438)4075

小・中学校9年間の教育の充実のために

教育委員会では、毎年6月の第3水曜日を「西東京市小・中連携の日」と位置付けています。教育計画に基づき、市立小・中学校の教員が授業参観及び協議などを通して理解を深め、9年間を見通した学習指導及び生活指導の充実を図っています。

今年度から、けやき小学校と田無第三中学校は、西東京市立学校教育研究奨励事業研究指定校として、小・中連携教育の研究を進めています。学力調査の結果や次期学習指導要領への改訂に向けた課題を共有し、「アクティブ・ラーニング」及び「授業スタイルの確立」を研究の柱としました。特に教科・領域の中でも「総合的な学習の時間」及び「英語教育」を重点課題として、共通した視点で授業改善を進めています。

教育委員会では、連携する小・中学校が課題を共有し、連携する体制を構築し、課題解決を図っています。



◆教育指導課 042(438)4075

親子でスポーツスタッキングを楽しみました ～家庭教育支援事業～

教育委員会では毎年、家庭の教育力向上のためのイベントを行います。昨年11月12日(土)、公民館と教育指導課の共催で「スポーツスタッキング」を実施しました。

「スポーツスタッキング」とは、アメリカ発の新しいスポーツで、12個のプラスチック製のカップを決まったルールで積み上げ、元に戻すタイムを競います。

親子でスポーツスタッキングを楽しんだあとは講師の池谷仁志氏(さわだスポーツクラブ)から、「ゴールデンエイジ(※動作習得の条件がピークに達する時期)」期間に身体を動かすことの重要性などについて保護者向けの講話がありました。

参加した親子は終了後もしばらく、スポーツスタッキングに夢中で取り組んでいました。



大きなカップを親子でスタッキング

◆柳沢公民館 042(464)8211